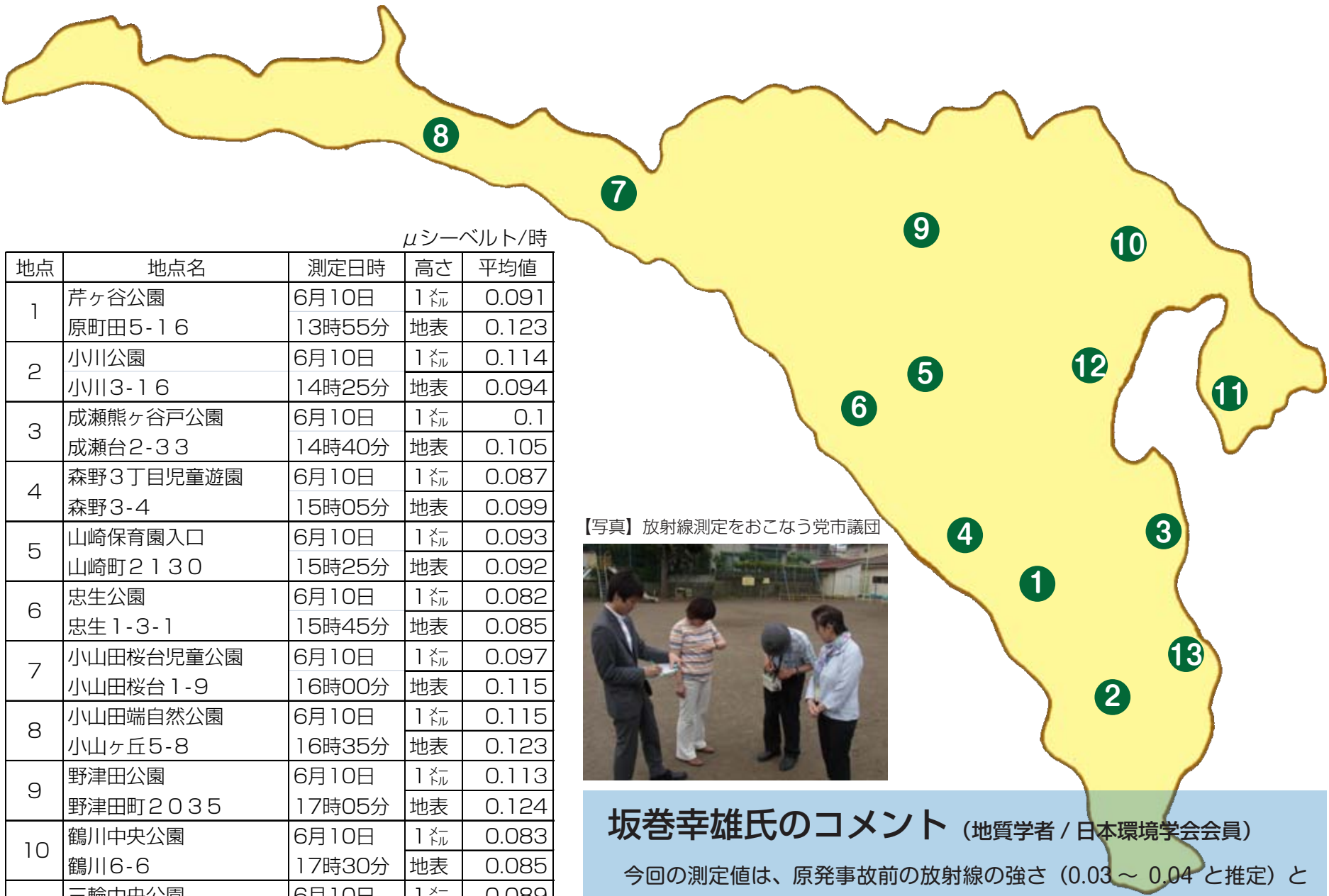


# 町田市内 13カ所で放射線測定を実施



「町田市内でも放射線測定をしてほしい」——6月10日と11日の2日間、日本共産党市議団は専門家の力を借りて、町田市内13カ所で放射線測定をおこないました。その結果は以下の通りです。

また、党市議団は6月議会で、町田市に対して市内の放射線測定の実施を求め、21日には市内4カ所（町田第六小学校、鶴川第一小学校、三輪小学校、図師小学校）の測定がおこなわれます（実施主体は東京都）。引き続き、党市議団は市民のみなさんと力を合わせ、町田市が継続的に放射線測定を実施するよう求めています。



| μシーベルト/時 |                        |        |    |       |
|----------|------------------------|--------|----|-------|
| 地点       | 地点名                    | 測定日時   | 高さ | 平均値   |
| 1        | 芹ヶ谷公園<br>原町田5-16       | 6月10日  | 1㍎ | 0.091 |
|          |                        | 13時55分 | 地表 | 0.123 |
| 2        | 小川公園<br>小川3-16         | 6月10日  | 1㍎ | 0.114 |
|          |                        | 14時25分 | 地表 | 0.094 |
| 3        | 成瀬熊ヶ谷戸公園<br>成瀬台2-33    | 6月10日  | 1㍎ | 0.1   |
|          |                        | 14時40分 | 地表 | 0.105 |
| 4        | 森野3丁目児童遊園<br>森野3-4     | 6月10日  | 1㍎ | 0.087 |
|          |                        | 15時05分 | 地表 | 0.099 |
| 5        | 山崎保育園入口<br>山崎町2130     | 6月10日  | 1㍎ | 0.093 |
|          |                        | 15時25分 | 地表 | 0.092 |
| 6        | 忠生公園<br>忠生1-3-1        | 6月10日  | 1㍎ | 0.082 |
|          |                        | 15時45分 | 地表 | 0.085 |
| 7        | 小山田桜台児童公園<br>小山田桜台1-9  | 6月10日  | 1㍎ | 0.097 |
|          |                        | 16時00分 | 地表 | 0.115 |
| 8        | 小山田端自然公園<br>小山ヶ丘5-8    | 6月10日  | 1㍎ | 0.115 |
|          |                        | 16時35分 | 地表 | 0.123 |
| 9        | 野津田公園<br>野津田町2035      | 6月10日  | 1㍎ | 0.113 |
|          |                        | 17時05分 | 地表 | 0.124 |
| 10       | 鶴川中央公園<br>鶴川6-6        | 6月10日  | 1㍎ | 0.083 |
|          |                        | 17時30分 | 地表 | 0.085 |
| 11       | 三輪中央公園<br>三輪緑山3-21     | 6月10日  | 1㍎ | 0.089 |
|          |                        | 17時55分 | 地表 | 0.082 |
| 12       | 笹子第二児童公園<br>金井町2193-7  | 6月10日  | 1㍎ | 0.097 |
|          |                        | 18時10分 | 地表 | 0.104 |
| 13       | 成瀬クリーンセンター<br>南成瀬8-1-1 | 6月11日  | 1㍎ | 0.122 |
|          |                        | 17時15分 | 地表 | 0.142 |

【写真】放射線測定をおこなう党市議団



## 坂巻幸雄氏のコメント（地質学者 / 日本環境学会会員）

今回の測定値は、原発事故前の放射線の強さ（0.03～0.04と推定）と比べれば明らかに高く、事故の影響はハッキリ出ています。しかし、この値は都内としては低い方であり、冷静に対応することが望ましいです。放射線源は、地表に落ちたセシウム134とセシウム137。空中に漂っていたり、雨に含まれたりはしていない。ヨウ素131の影響はもうありません。福島で新たな爆発等がない限り、この状態は永く続きます。対策の重点は、放射性物質を体内に取り込まないこと。泥遊びや農作業をした後の手洗いの励行、乾燥して土埃が立つときのマスクの着用などです。

5～10年の期限を決めて  
**原発からの撤退を**  
自然エネルギーへの  
計画的な転換を



市議会議員（6期）

殿村 健一



市議会議員（4期）

細野 龍子



市議会議員（3期）

佐藤 洋子



市議会議員（3期）

佐々木 智子



市議会議員（1期）

池川 友一